①展覧会

	展覧会名	会場・会期	内容
1	「逍遙とシェイクスピア～世界はすべて劇場である～」展	□美濃加茂市民ミュージアム 2007年12月15日～2008年1月20日	文化交流協定締結記念展。早稲田大学演劇博物館が所蔵するシェイクスピア関係資料を中心に展示。
2	「逍遙と『早稲田文学』」展	□美濃加茂市民ミュージアム 2009年2月7日～3月15日 □早稲田大学 125記念室 2009年3月21日～4月29日	『小説神髄』『当世書生気質』を刊行し、また文学雑誌『早稲田文学』を創刊するなど近代日本の文学活動をリードした坪内逍遙の業績を展示。
3	「逍遙生誕150年記念展」	□美濃加茂市民ミュージアム 2009年4月18日～6月7日	逍遙の生誕150周年を記念した展覧会。幼少期を過ごした太田でのできごとやふるさとをしのんだ逍遙に人柄などを紹介。
4	「美濃の白隠」展	□美濃加茂市民ミュージアム 2010年12月11日～2011年2月2日 □早稲田大学 125記念室 2011年2月10日～3月10日	美濃加茂市内及び岐阜県内などにのこる白隠の書画及び早稲田大学會津八一記念博物館が所蔵する白隠の作品を紹介しその足跡をたどる。
5	「没後50年　津田左右吉展」	□早稲田大学 125記念室他 2011年10月15日～12月4日 □美濃加茂市民ミュージアム 2011年12月17日～2012年3月4日	2011年は津田左右吉が没して50年。津田の研究が、思想史や史学史に与えた影響について、再検証を試みる。
6	「岡本一平展　－世態人情を描くー」	□美濃加茂市民ミュージアム 2013年2月9日～3月24日 □早稲田大学会場 125記念展示室 2013年4月12日～5月31日	一平の活動は漫画や絵画だけではなく、小説や脚本など文学や演劇の世界にも広がりをみせた。逍遙と一平、一平の妻・かの子を交えた交流に触れつつ作品成立の背景を紹介。
7	「逍遙-思いを伝えた手紙と人-」展	□美濃加茂市民ミュージアム 2014年7月19日～8月24日 □早稲田大学会場 125記念室 2014年12月5日～2015年1月9日	早稲田大学及び美濃加茂市が所蔵する逍遙書簡等をとおして、文学作品や著作物とは違った手紙文の世界を紹介。
8	「モノを蒐めるまなざし」展	□美濃加茂市民ミュージアム 2016年12月10日～2017年1月29日 □早稲田大学 125記念室 2017年2月8日～3月7日	早稲田大学會津八一記念博物館と美濃加茂市民ミュージアムが所蔵する貴重資料を通じて、学術研究に邁進した「蒐集者」の姿や思い、生きざまを紹介。
9	早稲田大学×美濃加茂市 文化交流協定10周年記念展	□早稲田大学 2017年10月9日～10月15日 □美濃加茂市民ミュージアム 2018年2月3日～3月11日	早稲田大学と美濃加茂市の文化交流協定締結10周年記念展示。坪内逍遙大賞、学生野外劇、共催展覧会など、10年間のあゆみを紹介。

10	「絵を通してみる坪内逍遙」	□美濃加茂市民ミュージアム 2018年2月10日～3月11日	逍遙は舞台美術や本の装丁や挿絵への関心が強く、多くの美術家たちとも関わりを持っていた。逍遙の美術という側面を広く紹介する展示。
11	「墨伝う思い-書を通して知る文人・坪内逍遙」	□美濃加茂市民ミュージアム 2020年12月12日～2021年1月11日 □早稲田大学 歴史館 2021年1月18日～2月22日	逍遙が手掛けた数多くの「書」の作品を通して逍遙の文人としての顔に焦点をあてた展示。なお、美濃加茂市民ミュージアムでは、館蔵品と個人蔵の作品で再構成した展示を2期として展示した（2021.1.20～3.7）。

②早稲田大学学生演劇

	公演タイトル	期日（会場はすべてみのかも文化の森）	内容
1	「「生活芝居　「鏡地獄・芋虫・赤い部屋より」「Play」」	2008年9月27日(土)	出演／劇団「虚仮華紙」、劇団「森」 一般向けワークショップの開催（講師：神里雄大）
2	「山月記とそのアフタートーク」	2009年9月12日(土)	出演／劇団「森」 一般向けワークショップの開催（講師：神里雄大）
3	「百閒」	2010年9月11日(土)、12日(日)	出演／劇団「森」 加茂高校生徒ワークショップの開催、一般向けワークショップの開催（講師：神里雄大）
4	「葬列の森」	2011年9月10日(土)、11日(日)	出演／劇団「森」 加茂高校生徒ワークショップの開催
5	「羂索水系」	2012年9月8日(土)、9日(日)	出演／劇団「森」 加茂高校生徒ワークショップの開催
6	「ペレストロイカ」	2013年9月7日(土)、8日(日)	出演／劇団「森」 加茂高校生徒ワークショップの開催
7	「脱衣する蛹」	2014年9月6日(土)、7日(日)	出演／福沢香織、峰松智弘　企画／早稲田大学演劇倶楽部 加茂高校生徒ワークショップの開催
8	「さよなら自転車泥棒」	2015年9月5日(土)、6日(日)	出演／劇団「森」、くらやみダンス
9	「上海標本日記」	2016年9月10日(土)、11日(日)	出演／劇団「森」 加茂高校生徒ワークショップの開催
10	「美濃加茂に贈る、あたしとぼくの、ヒーローのショー」	2017年9月16日(土) ＊17日（日）は台風により中止	出演／上牧晏奈ほか 加茂高校生徒ワークショップの開催
11	「風と共に去りぬ」	2018年9月15日(土)、16日(日)	出演／劇団「犬大丈夫8」 加茂高校生徒ワークショップの開催
12	「SONNET」	2019年9月14日(土)、15日(日)	出演／劇団あはひ 加茂高校生徒ワークショップの開催
13	「シャッターチャンス」（オンライン配信）	2021年10月～	出演／Seiren Musical Project

③公演イベント

	公演名	場所・期日	内容
1	みのかも「声のドラマ」の会 朗読公演	□早稲田大学　小野記念講堂 2007年10月20日(土)	出演：みのかも「声のドラマ」の会ほか 宮沢賢治「セロ弾きのゴーシュ」他
2	みのかも「声のドラマ」の会 朗読公演	□早稲田大学　どらま館 2016年3月13日(日)	シェイクスピア没後400年にちなんだ朗読の公演。 シェイクスピア作／坪内逍遙訳『十二夜』より「執事マルヴォーリオ…」 堀江敏幸『雪沼とその周辺』より「イラクサの庭」
3	「まち×演劇×アート」 ①「みち・ひき」 ②「月はお前を見ない」	①美濃加茂市「御代桜醸造」 2017年9月18日(月) ①美濃加茂市木曽川沿い界隈 2017年9月上旬～9月18日(月)	早稲田大学学生野外劇に参加したOB/OGによる企画。 ①脚本演出：荻原永璃、出演：アムリタ ②テキスト・構成：カゲヤマ気象台
4	みのかも「声のドラマ」の会 朗読公演	□早稲田大学　どらま館 2018年2月24日(土)	文化交流協定締結10周年を記念した朗読の公演。 木内昇『茗荷谷の猫』より「てのひら」 本興寺更「蔵の中」

④講演会・講座など

	テーマなど	期日（会場はすべてみのかも文化の森）	内容
1	「坪内逍遙と演劇博物館」	2007年2月28日(土)	講師：竹本幹夫氏（早稲田大学演劇博物館館長）
2	野外劇オムニバス・シェイクスピアパートⅡ	2008年8月31日(日)	指導：（財）逍遙協会
3	「逍遙と「早稲田文学」が目指したもの」	2009年2月22日(日)	講師：中島国彦氏（早稲田大学文学学術院教授）
4	「白隠書画の魅力」	2011年1月23日(日)	講師：浅井京子氏（早稲田大学特任教授）
5	「津田左右吉との人間と学問」	2012年1月29日(日)	講師：土田健次郎氏（早稲田大学副学長）
6	「坪内逍遙の書簡について」	2014年8月3日(日)	講師：菊池明氏（元逍遙協会理事長）、松山薫氏（早稲田大学戸山図書館）
7	早稲田大学連続講座① 「河川の自然発生と情報発信」	2016年1月30日(土)	文化の森15周年記念事業としての連続講座。 講師：渡辺友美氏（早稲田大学人間総合研究センター招聘研究員）
8	早稲田大学連続講座② 「演劇の歴史における坪内逍遙」	2016年2月14日(日)	講師：児玉竜一氏（早稲田大学演劇博物館副館長）
9	早稲田大学連続講座③ 「津田左右吉と夏目漱石をつなぐもの」	2016年3月27日(日)	講師：十重田裕一氏（早稲田大学文学学術院教授）
10	「出会い・交流・賑わい」	2017年2月23日(木)	講師：古谷誠章氏（早稲田大学創造理工学部教授）

11	「逍遙の絵ごころと画家たちとの交流」	2018年2月18日（日）	講師：松山薫氏（早稲田大学演劇博物館招聘研究員）
12	「知らなかったぼくらのナガサキ」	2018年8月18日（土）	講師：アーサー・ビナード氏（作家）